



低炭素社会の構築を目指し、役場庁舎、消防署、公民館、総合福祉センターにおいて、一つの木質ボイラーから熱を供給する地域熱供給システム施設を導入しました。冬期間の暖房として利用し、二酸化炭素削減を図るとともに地球温暖化対策の普及啓発に寄与します。本プロジェクトにより、持続可能な森林経営の実現を図るとともに、地域の活性化やさらなる低炭素社会の実現に向けた、自治体主体による取組みの展開を進めていきます。

| | |
|----------------|--|
| プロジェクトの実施場所 | 北海道上川郡下川町 |
| 削減量(予測) | 【発行済】 2010.1月～2011.5月 154t-CO2 |
| | 【発行予定】 2011年 4,500t-CO2 2012年 4,500t-CO2 |
| 在庫量 | 154t-CO2(2012年6月末現在) |
| クレジットの次回発行予定 | 未定 |
| 1t-CO2あたりの希望単価 | 要相談 |

北海道4町協議会(足寄町、下川町、滝上町、美幌町)では、継続的に森林を守り育てていくことを基本に、森林資源の新たな価値の創造を目指した取組みを進めております。

本プロジェクトで使用する木質くずは、下川町内で発生する林地残材、林道支障木等をはじめ、河川支障木等(剪定木、風倒木)なども活用しており、森林資源を有効活用しながら二酸化炭素の削減を行っています。こうしたことから、本J-VERを通じ、企業や自治体の廃棄物処理に係る排出をオフセットするために使用することで、CSR、企業イメージの向上が期待されます。

【下川町の概要】

北海道の北部に位置した農林業を基幹産業とした町です。人口は 約3,700人。町の面積の約9割が森林となっており、自然豊かな町です。平成20年(2008年)には、国の「環境モデル都市」として認定を受けており、豊かな森林資源を活用して、低炭素社会構築に向け、様々な取組を行っています。町の代表的なイベントである「アイスキャンドルフェスティバル」では、町中に3,000個のキャンドルが灯り、幻想的な雰囲気演出しており、町の冬の風物詩となっています。



■担当者連絡先

高橋 祐二 TEL:01655-4-2511

EMAIL: syoukou@town.shimokawa.hokkaido.jp

URL: <http://hokkaido-tree.main.jp/4rest/>